

平成 29 年度 万国医療津梁協議会
地域中核企業創出・支援事業(経済産業省)沖縄医療関連産業クラスター構築事業

ヘルスケアビジネスフォーラム

～沖縄における観光の付加価値化 今後の展望～

日時 平成 29 年 9 月 21 日(木)(14:30～15:00 総会) 15:00～17:00
場所 パシフィックホテル沖縄 2 階 万座の間 (沖縄県那覇市西 3 丁目 6 番 1 号)
主催 万国医療津梁協議会

司会 喜瀬真人
万国医療津梁協議会事務局
(おきぎん経済研究所)

1. 経済産業省のヘルスケア産業施策－生涯現役社会の実現－(仮題)
(経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業研究官 仁賀 建夫氏)

2. 導入・課題提起および登壇者紹介
ネットワークマネージャー 友利直子

3. パネルディスカッション
進行役: 友利直子(万国医療津梁協議会 ネットワークマネージャー)

沖縄の基幹産業である「観光」。平成 28 年度の沖縄への入域観光客は 876 万 9,200 人。うち外国人観光客が 212 万 9,100 人となり、沖縄県は、2021 年度に向けた観光の目標について、入域観光客数を 1 千万人から 1,200 万人に上方修正しています。(第 5 次沖縄県観光振興基本計画(21 年度まで 10 年間)の中間改定案:国内客は 800 万人で現行計画と同じだが、外国客は 200 万人から 400 万人)。

今の沖縄を各分野の中でどう見ているのか、沖縄の今後の観光付加価値化、展望について、各分野の目線からの現状や今後の取り組み、そして、沖縄の今後をどうイメージし、どう展望するのかなど、それぞれの視点からのお話に加え、ともに連携し今後何が必要で何ができるのか等、トークを展開します。会場からの質問、ご意見も頂いていきます。共に考える場になればと思います。

<パネリスト>

譜久山健氏(一般社団法人沖縄観光コンベンションビューロー 常務理事)
當山智士氏(株式会社かりゆし 代表取締役社長)
國吉博樹氏(沖縄セルラー電話株式会社 執行役員 ビジネス開発部長)
饒平名美千与氏(医療法人博愛会 牧港中央病院 事務長)

4. 閉会挨拶